

KANBO 通信 #04

環境防災科通信

令和2年7月豪雨募金活動

7月28日～31日

九州や岐阜、長野など西日本と東日本の広い範囲で大きな被害が出た「令和2年7月豪雨」を受け、校内で募金活動を行いました。

令和2年7月3日以降、九州地方を中心に記録的な大雨となり、河川の堤防決壊等による洪水や土砂崩れ等の災害が発生しました。

気象庁は1万棟程度以上の浸水家屋が出るなど、甚大な被害が出た豪雨に名称をつけています。気象庁が豪雨に名称をつけるのは、おととしの「平成30年7月豪雨」以来で、3年前には「平成29年7月九州北部豪雨」にも名称をつけていて、毎年のように豪雨災害が起きていることとなります。（NHK NEWSWEB7月9日より引用）

環境防災科生徒だけでなく、普通科のみなさんや、部活動で募金活動に多くの方に参加していただき、7月30日時点で44,172円の募金が集まりました。募金活動にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。今後も引き続き被災地支援活動に取り組んでいきます。



ジュニアリーダー 学習会

7月24日、26日

24日神戸会場（参加校11校）
26日加古川会場（参加校11校）の2日間にわかれて、防災・減災についての学習会に環境防災科生徒が参加しました。

阪神・淡路大震災の被災者の方のお話や、新型コロナウイルスと災害、また、今後自分自身や学校で取り組みたい防災・減災の活動について発表などを行いました。

今後は「アクションプラン」として防災の取り組みをまとめ、学校で実施しますので、ご協力よろしくお願いたします。11月のジュニアリーダー報告会で実施内容が報告される予定です。



仙台七夕

7月29日

「仙台七夕まつり」は、古くは藩祖伊達政宗公の時代から続く伝統行事として受け継がれたお祭りとして知られています。毎年8月6日から8日に開催され、期間中は、仙台市内中心部および周辺の地域商店街をはじめ、街中が色鮮やかな七夕飾りで埋め尽くされ、毎年200万人を超える多くの観光客が訪れます。しかし今年は、新型コロナウイルスの影響で、中止となってしまいました…。

そこで、東北訪問でいつもお世話になっている宮城県東松島市の「あおい地区」のみなさんのところへお送りするために、手作りの七夕飾りを作成しました。短冊には、「今年は直接伺うことはできませんが、来年は必ず会いに行きます」「コロナに負けずに一緒にがんばりましょう」など、あおい地区の方々に向けたメッセージが書かれてあります。このメッセージは、環境防災科生徒や、ジュニアガー-学習会に参加した他校の生徒・教員の方々を書いていただきました。



環境防災科専門科目である「災害と人間」では、電気・ガス・水道・消防局・警察など様々な方に外部講師として来ていただき、阪神・淡路大震災当時の状況や、防災・減災の取り組みについてお話を伺います。

7月20日には、神戸市水道局垂水センターの方をお招きし、応急復旧水栓の設営実習を行いました。

災害と人間（1年生）



はるかの ひまわり



わらびがおか

高知県四万十市 蔵岡中学校から譲っていただいた「はるかのひまわり」が元気に咲きました！阪神・淡路大震災で亡くなったはるかさんの家の空き地に咲いていたひまわりは、これまで様々な災害の被災地に種が送られ、ひまわりを咲かせています。

昇降口横のプランターに咲いていますので、是非見てくださいね。